

## 中期ビジョン

## 総合戦略(2017年)

### 中期展望(2022年を視野)

固有の文化と新たな価値観による  
イノベーション溢れる四国の実現

I. 持続可能な四国

◎2022年に人口363万人を維持

I. 四国の独自性の精神性と産業競争力の強化

◎四国新幹線の実現と四国遍路文化を生かした新たな産業の創出

I. 真の主権者意識の醸成

◎国を支える主権者意識を持った市民の創造

I. 地域に必要とされるJAYCEEの育成

◎2022年に会員1378名の達成

四国は遍路文化とともに培われてきた「お接待の心」という地域固有の利他の精神文化により、思いやりの心を育んできました。その一方で経済規模が小さく、未完成のインフラ整備などの生産性の低さに加え、少子高齢化・人口減少社会の到来など、日本が抱える大きな社会問題がいち早く訪れる地域でもあり、課題解決に繋がる新たなモノと幸せになるための新たな尺度を生み出すことが求められています。私たちは正しい根拠を基に、これらの課題を正面から受け止め、四国固有の文化や里山資源、産業を磨き上げるとともに、独自の精神性と産業競争力を持った四国を目指さなければなりません。

